

(別紙) 作成日 令和 6年11月11日

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2091700183		
法人名	社会福祉法人佐久平福祉会		
事業所名	グループホームのざわ愛の郷		
所在地	長野県佐久市野沢322-1		
自己評価作成日	令和 6年 10月 1日	評価結果市町村受理日	令和 6年 12月 5日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaizokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kan=true&izasyoCd=2091700183-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社	
所在地	長野市松岡1丁目35番5号	
訪問調査日	令和 6年 10月 17日	

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者がご自宅での生活と同じ様な生活ができるように支援させて頂きながら、個別ケアを大事に、自分らしく過ごしていただくように心掛けております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野県佐久市にある佐久南インターで中部横断道と交わり東西に延びる国道142号線から東に向かい数分の、国道から西に入った住宅地に平屋造りの当ホームがある。ホームからは広い佐久平越しに浅間山が望め、近くには長野県佐久合同庁舎、高校や中学校なども在る。90歳以上の利用者が半数強おり平均年齢が92歳という超高齢化の中、職員は法人の経営理念や介護方針を基に毎年度、ホームとしてのスローガンを立てている。令和6年度のスローガンを「思いやりと感謝の心で支え合い、利用者様と共に笑顔溢れる毎日を過ごす」とし、それを念頭に住み慣れた地域とのつながりを大事にしつつ、自宅での生活にできるだけ近い環境で過ごせるように日々の介護に努めている。昨年5月の新型コロナの5類移行後も感染拡大が予断を許さない中、今年も中学生の職場体験を受け入れ、近くの保育園児と一緒に夏野菜の収穫も行っている。現在、家族との面会については感染対策をした上で地域交流室での直接の面会が可能となっており、予約制で、15分程度、4人ほどを目安に実施されている。家族の来訪時に、その都度利用者の状況を伝えたり、要望なども聴いている。また、毎月、ホームの新聞「のざわ愛の交差点」やホーム長と居室担当者が近況を記載した個別の「ホーム便り」を家族あてに郵送し、法人ホームページのホームブログコーナーにも日々の様子や写真を掲載するなど、ホームでの利用者の生活ぶりを遠方の家族も知ることができるようにしている。更に、職員は毎日一人ひとりの利用者とのコミュニケーションの中から意向を汲み取り、小さな気づきを共有することによってきめ細かなケアに繋げている。感染防止策を取りながら少人数で、桜の名所めぐり、ブドウ狩り、栗拾い、イルミネーションの見学、「びんころ地蔵」などへ出掛け、ホーム内ではラジオ体操、口腔体操、足踏みなどで機能維持を図っているほか、居室の清掃、共有部分のモップ掛け、洗濯物干し、洗濯物量み、新聞量み、食器洗い、縫い物などの自分の役割を持っていたき、日々の張り合いに繋げるようにしている。開設から4年目という短期間ながら、法人の他の3つのグループホームで培ってきたノウハウを凝縮し、法人の介護方針の「個別ケア」「認知症ケア」「看取りケア」「地域ケア」という4つのケアを大切に、利用者に沢山の笑顔が見られるように努めている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓ 該当するものに○印		項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓ 該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)		1. ほぼ全ての利用者の	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と
		○	2. 利用者の2/3くらいが				2. 家族の2/3くらいと
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 家族の1/3くらいと
			4. ほとんど掴んでいない				4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)		1. 毎日ある	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)		1. ほぼ毎日のように
			2. 数日に1回程度ある				2. 数日に1回程度
		○	3. たまにある			○	3. たまに
			4. ほとんどない				4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 少しずつ増えている
			3. 利用者の1/3くらいが				3. あまり増えていない
			4. ほとんどいない				4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 職員の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 職員の1/3くらいが
			4. ほとんどいない				4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない				4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 家族等の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 家族等の1/3くらいが
			4. ほとんどいない				4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が				
			2. 利用者の2/3くらいが				
			3. 利用者の1/3くらいが				
			4. ほとんどいない				